

事業番号	06 01 04	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	地球温暖化適応策推進事業費	部局	環境部	課・室	環境政策課		
		実施期間	H27 ~	E-mail	kankyo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	⑧再生可能エネルギー100%地域をめざし自給率を上昇						
総合的に展開する重点政策	2-2 地域内経済循環の促進		4-5 地球環境への貢献				

1 現状と課題

目指す姿	信州気候変動適応センターを設置し、気候変動の影響評価及び予測情報の提供を行うことにより、各主体における適応策の創出を促し、気候変動の影響による県民生活や自然環境等への被害を最小化あるいは回避する。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度に、信州・気候変動適応プラットフォームを設置し、適応技術の開発、政策立案を促進する体制を整備 平成28年度に、信州・気候変動モニタリングネットワークを設置し、気候変動影響の観測、予測情報の提供を行う体制を整備 令和元年度に、気候変動適応法第13条に基づく信州気候変動適応センターを設置 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	温室効果ガスの抑制を行う緩和策に比べて、気候変動した環境への適応策は認知度が低く、関心を高めるための機会や施策が必要	令和3年6月に策定した気候変動適応法に基づく地域気候変動適応計画に基づき適応策を実施するとともに、適応策に対する県民の関心を高めるためリスクコミュニケーションを強化していく。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ○信州気候変動適応センター 気候変動に関する情報の収集・分析・提供を行い、適応策の創出を支援 ○産・学・官連携で適応策を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・信州・気候変動モニタリングネットワークでは、環境保全研究所が中心となり、都市・山岳部の気象観測・データ収集及び気候変動予測・影響分析を実施 ・信州・気候変動適応プラットフォームでは、適応技術(施策)の開発(立案)を促進するため、観測・分析結果の情報共有及び適応策に係る課題の検討を実施
	<p>長野県における年平均気温の将来予測シナリオ：RCP8.5</p> <p>着色期の高温による影響</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【ゼロカーボン】 <ul style="list-style-type: none"> ・気候変動影響を把握 ・適応技術(施策)の開発(立案)を促進

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	気候変動を予測するための気象情報の収集地点数	地点	364	→	364	↗	374	374
2								
3								
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	
	前年度繰越				
当初予算	35,349	37,652	要求	26,602	
補正予算			予算案	26,602	
合計(A)	35,349	37,652	要求	26,602	
うち一般財源	4,011	3,947	予算案	2,056	
決算額(B)	35,367				
職員数(人)	16.0	16.0		16.0	

設定理由	成果指標	影響把握を行うにあたり、気温、降水量などの気象情報の収集地点数は重要な要素であるため
	目標値	必要な観測地点の配備が概ね完了したため、現状値を維持

予算要求からの主な変更点	要求通り
--------------	------

事業番号	06 01 04	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	地球温暖化適応策推進事業費		部局	環境部	課・室	環境政策課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	地球温暖化適応策推進事業	35,349 千円	37,652 千円	要求 予算案	26,602 26,602 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動影響を把握 ・適応技術(施策)の開発(立案)を促進 	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動影響の把握のため、信州・気候変動モニタリングネットワークにおいて都市・山岳部の気象観測・データ収集及び気候変動予測・影響分析を実施 ・信州・気候変動適応プラットフォームでは、適応技術(施策)の開発(立案)を促進するため、観測・分析結果の情報共有及び適応策に係る課題の検討を実施 			